



アクテノン

NO. 74

名古屋市演劇練習館機関紙

エッセイ

■ 第15回松原英治・若尾正也記念演劇賞をいただいて



「歌わせたい男たち」'12年
受賞を記念して各地で公演

2010年の2月にうりんこ劇場で上演した、「歌わせたい男たち」の校長役で第15回松原英治・若尾正也記念演劇賞をいただきました。この作品は受賞記念公演として、先月3月21日～30日(うりんこ劇場・アイプラザ半田・田原文化会館・幸田町民会館・多治見市文化会館)5ヶ所で終えることが出来ました。ご来場いただいた皆様に、この紙面をおかりしてお礼申し上げます。

劇団うりんこは1973年に8人の若者により旗揚げされました。まもなく40周年をむかえます。私は、1978年に入団しました。創立5年目の劇団は熱く、エネルギーが満ち溢れていました。そんな中で演劇の楽しさや苦しさを経験したことが今の私につながっていると思っています。劇団うりんこを支援して下さった全ての方に感謝しています。

私は、3年前から劇団代表をしていますが、その劇団も経済的自立し続けることは本当に困難になってきました。全国的にも歴史ある劇団が経営困難に陥っていると聞きます。劇団経営を考えると、なんでもイケイケでやっていた若い頃と違い、立ち位置が変わってきました。形は

原田 邦英 (劇団うりんこ代表・俳優)

違いますが、「歌わせたい男たち」の校長先生の教育委員会からの指示に従がざるをえない立場と妙に重なりました。そのことが演技にも影響したかと思います。

「歌わせたい男たち」で描かれた、卒業式での日の丸、君が代の強制は、いよいよ大阪でも始まりました。教育現場での話ではありませんが、このことによって市民が自主規制し始めると、お互いがお互いを監視する様な、いつかあったあの時代になるのではないかと感じるのはいささかではないでしょうか。大阪では人が集まる会をなんとなく自主規制してしまうという話を聞きました。こういった暗い時代を予感することと劇団経営の先行きが見えないことに共通の閉塞感がつのるばかりです。

演劇には強制はなじまない。自由な発想・想像力・創造力が不可欠です。そんな演劇をいろんなかたちで実践している人々は年々増えているようです。この自由な表現を必要とする演劇で先行きの見えないこの時代を、皆さんと一緒に切り開いて行けたらいいなあと感じる今日この頃です。

トピックス

■ 制作さんのお助けツール!?



折込みネットワークの風景
毎週水曜日19時～アクテノンにて
行われています

日本のTwitter利用者数は世界でもトップクラスだそうです。最近ではTwitterは芝居の宣伝のツールとしても欠かせないものになってきました。チラシは、情報を拡散させて、より詳しく伝えるという意味で、Twitterやwebに比べて配布する対象や場所を限定せざるを得ません。

「じゃあ、なんでまだチラシを使って宣伝しているのだろうか?」

最近ではwebがあるからかチラシの配布量が減っていたり、撒き始めの時期が遅い劇団が増えてきたように感じます。だけど、よほどその劇団が好きなお客様以外は頻りにwebなんてチェックしません。だから、チラシをあまり配らない劇団に関しては「あ、この劇団来週公演あるんだ!」みたいに直前に情報が入ってきたりもします。それってしっかり宣伝できてないって事ですよ。だから劇場でチラシを配るのもやっぱり大事な宣伝なんです。

宣伝って、何かしたから何かの代わりになるってことはないと思うんです。だからwebもチラシもtwitterも宣伝媒体としてはどれも大事で、

山内 崇裕 (折込みネットワーク代表)

それぞれが繋がっているんです。その中で、どういうお客様に見て欲しいか、どのくらい動員を見込みたいかを制作が考えて毎回変化していくものだと思います。

だから、制作の仕事は考えたり、話し合ったりすることが多くなるわけです。とても時間と労力がかかる仕事です。だけど、時間なんて作りたくても作れない。人手が足りないと折込みもまともにはいけない。

折込みネットワークは、チラシを配るツールとしてはとても便利なものです。制作作業はとにかく時間がかかる。だから、自分でチラシを配りに行くなら是非ネットワークを利用していただいて、他の作業の時間にあてて欲しいと思っています。最近では公演制作のお手伝いもさせていただいております。人手が足りなくて困ったときは、「あ、折込みネットワークがあった!」って思ってくれたら嬉しいですね。

Webページもごさいますので見ていただいて気軽にお問い合わせ下さい。

<http://www.oriokomi-net.com/>

アクテノン・シャワー

■ キャンドル演劇奨励基金の助成作品募集—20周年記念

キャンドル演劇奨励基金（メ〜テレ事業が平成5年に設定）が、平成24年度の助成作品を募集します。3作品を選考して、20周年記念として特別に各50万円を助成します。募集の要項は下記の通りです。

1. 対象作品：愛知県内に活動拠点を置く演劇団体のオリジナル作品による県内舞台公演3作品（既に助成を受けられた演劇団体もご遠慮なくご応募下さい。）
2. 公演期間：平成24年10月1日～平成25年9月30日
3. 助成金額：3作品に各50万円（20周年記念特別助成金額）
4. 募集期間：平成24年6月30日（土）まで
5. 応募方法：所定の申込書を下記へ送付
6. 申込書の請求および送付先：〒105-8574 東京都港区芝3-33-1
三井住友信託銀行 リテール受託業務部 公益信託第一チーム
キャンドル基金担当（TEL 03-5232-8908）申込書ダウンロードサイトアドレスは
<http://www.smtb.jp/personal/entrustment/management/public/example/list.html>

■ 定期利用の受付について

平成24年度（平成25年4月～平成26年3月）分の定期利用を次のとおり受付いたします。

- * 受付期間／平成24年7月1日～15日（月曜日は除く。）
- * 対象／演劇の練習
- * 貸出施設／大練習室1・2、及び小練習室1（いずれも4階）
- * 利用方法／利用年度を通じて、月2日以上15日以内（ただし、1週間につき3日以内、同一曜日、同一使用時間区分）、1日につき2区分以内。
- * 使用料／平成24年9月末日までにお支払いいただきます。

アクテノン利用団体紹介

- ① 発足年 ② 団員数 ③ 主な上演作品／会場（上演年） ④ 連絡先

演劇 演劇組織KIMYO



どうもこんにちは。演劇組織KIMYOと申します。アリエナイ日常と、クダラナイ衝動と、マタナイ青春を、カラフルポップにそして奇妙に、皆様の脳内へお届けしています。愛知・名古屋を中心に、舞台のみならず、客席・劇場受付ロビー・観客の通路も創作するなど、ちょっぴりヤリスギなエンターテインメントを、ワイワイヘラヘラ展開中。どうぞ、お見知り置きをお願い致します。皆様のご来場、心よりお待ちしております。劇団員、随時募集中！詳しくはホームページにて！

- ① 2007年 ② 12名
- ③ 『ダイダラ』／千種文化小劇場（'11年）
『カチ』／ナビロフト（'11年）『ポアリング レッドビディ』／G/pit（'12年）
- ④ 宮谷 達也
〒486-0802 愛知県春日井市桃山町2-274
☎090-3932-1935
E-mail:kimyo-na-yatsura@hotmail.co.jp
HP:<http://www.kimyo.jp/>

アクテノンに一言 名古屋ナカムラに堂々とたたずむ西洋風の建造物が、これからも泥臭く美しい演劇を生産するクリエイティブなファクトリーでありますように。

演劇 FIRE FIRE



初めまして！プレイユニットのM tastyです。今回が一発目公演になります。初めてということもあって皆、気合入ってます！！笑いあり、涙あり、歌あり、ダンスあり、アクションありとたくさん盛り込んでますので、お楽しみに！！声優の卵、名古屋の若き役者たちがおりなす超能力ファンタジー「カイトとヒナタ-The Piece Of Memories-」をよろしくお願ひします。

- ① 2012年
- ③ 「カイトとヒナタ -The Piece Of Memories-」
- ④ E-mail:kaito and hinata@yaoo.co.jp

アクテノンに一言 いつもお世話になっております。楽しくお芝居を作っていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひします。

公演のご案内

★アクテノンの利用団体の公演をご案内します。 ① 会場 ② 日時 ③ 料金 ④ 問合せ先

<p>パズル星団 第二回公演 短篇集 『サランツェツェグ』</p>	<p>① ナンジャール ② 6月2日（土）15：00 19：00、3日（日）11：00 15：00 ③ 一般前売1,200円（当日1,500円） 高校生700円（前・当共学生証提示） ④ puzzle-seidan@hotmail.co.jp 2日19時開演の回と3日15時開演の回にアフタートークを行います。</p>
<p>劇的ショウゲキジョウ 問、-『贋作 赤い繭』</p>	<p>① セツ寺共同スタジオ ② 6月23日（土）14：00 19：00、24日（日）11：00 15：00 ③ 一般前売1,200円（予約）（当日1,500円） 高校生以下1,000円（要予約） ④ ☎090-1291-6155（劇団ショウゲキジョウ） 人が水に、水が洪水に。シュールリアリズム文学の巨匠の作品を劇的風にお届けします。</p>
<p>劇団Exciting Drive 『なんか出タワー ～オバケとボクと、時々、オトン～』</p>	<p>① 名古屋市北文化小劇場 ② 6月23日（土）18：00、24日（日）11：00 15：00 ③ 一般前売900円（当日1,000円） 小人（小学生以下）無料 ④ ☎052-625-1205（池本） エキサイティングドライブがおくる、ハートフルコメディーホラーです。</p>
<p>シニアミュージカル発起塾 名古屋公演 『ウエストサイズ物語』</p>	<p>① 名古屋市熱田文化小劇場 ② 7月28日（土）18：00 ③ 一般前売2,500円（当日2,800円） 小学生1,000円（全席指定） ④ ☎0120-86-2615 ☎06-6774-2615 info@hokkijuku.net（発起塾制作部） 50歳以上のメンバーがお届けするコメディミュージカル。あの作品とは関係ありません。</p>



編集発行／平成24年5月25日（年4回）

財団法人 名古屋市文化振興事業団 [演劇練習館 [アクテノン]]

〒453-0841 名古屋市中村区稲葉地町1-47

TEL 052-413-6631 FAX 052-413-6632

※この印刷物は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

